

(第2号様式)

八重山第2513号  
令和6年3月21日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立八重山高等学校  
校長 黒島 直人  
(公印省略)

令和5年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和5年12月12日付け教県第1744号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

回数	日時	場所	出席状況
第1回	2023年7月20日	本校小会議室	評議員3名 職員6名
第2回	2023年12月22日	本校小会議室	評議員3名 職員9名
第3回	2024年3月14日	本校小会議室	評議員4名 職員7名

2 学校評議員に求めた事項

- ①学校経営グラウンドデザイン等教育活動について
- ②生徒の勤怠状況の改善に向けた取組、安全指導に関する助言
- ③生徒の学習への取組、志ある自己実現に向けた進路指導に関する助言
- ④地域との連携による学校行事に関する助言
- ⑤学校関係者評価

3 学校評議員の意見

- ①教育相談数が増えていることは相談しやすい環境・関係ができていると捉える。
- ②成績上位者の増加や進路決定率の上昇は成果である。
- ③授業視察では、各授業で協働的な学習の様子が見られ、生徒たちが主体的に学んでいることが伝わった。
- ④家庭学習の状況は改善が見られないが、進路で成果が出ていることは学校内での取組が充実しているかだと考える。
- ⑤新入生に対して、引き続きキャリア教育、進路指導を充実させて欲しい。
- ⑥部活動の加入率の増加は良い傾向である。部活動の活躍や活発な活動によって学校が更に良くなっていくと思う。

4 学校運営に反映した事項

- ①キャリア教育や進路指導方針の更なる共有及び連携
- ②個別最適な学びへの取組
- ③個々に応じた進路実現に向けた更なる支援と早期の進路決定への取組充実
- ④交通安全に対する生徒主体の取組支援
- ⑤部活動と教職員の働き方改革推進との両立

5 課題その他

- ①危険予測・危機回避能力の育成及び教職員の危機管理能力の向上
- ②観点別学習評価について、校内研修の充実と科目毎の評価の在り方の研究
- ③教科横断的な地域教育資源の活用
- ④教職員の働き方改善のための部活動を含めた環境の見直し